

# いわき連合 スポット情報



## 「労働法制改悪阻止!いわき地区総決起集会開催」



6月4日(水)いわき市労働福祉会館で開催された総決起集会では100名の組合員に参集いただきました。集会アピール(案)では、労働者保護ルールの大改悪を推し進めようとしている政府に対し、労働法制の堅持、強化を目指していくことを採択しました。特に今回大きく取り立たされているホワイトカラー・イグゼンプションの導入は過度な労働超過による過労死を招きかねないと、連合のみならず多くの諸団体が反対の声を上げております。また、雇用形態や企業規模の違いから不合理な賃金の二極化が生じています。福島県の最低賃金引き上げの署名を呼びかけ、近隣各県との格差圧縮に努め、我々働く者の生活を一丸となって守り抜かなければなりません。

## 地区労福協共催 「労働法の現状と今後の課題」講演会開催

同日連合福島フォーラム幹事 中村秀樹氏による特別講演会が開催されました。

「労働法の現状と今後の課題」と題し、1990年以降の労働法制規制緩和の流れを紐解きながら、我々働く者に密接に係る新たな労働時間制度の創設について説明いただきました。

労働時間上限要件型と高収入・ハイパーフォーマー型のタイプ別に、国が示すメリットと導入までのプロセスをより高度に把握することができました。

いわき連合はこうした取り組みを通して、今後も働く皆さんに、より正確な知識(情報)を得ていただき、共に安心社会を築く運動を推進してまいりたいと思います。

共催いただいた、いわき地区労働福祉協議会ならびに講師を引受けて下さいました中村秀樹氏には心よりお礼を申し上げます。



中村秀樹連合福島フォーラム幹事



参集された組合員のみなさん

## 通りゃんせ基金へ寄付



ラジオ福島矢吹幸いわき支社長(左)へ寄付を手渡す坂本紙店社長(中央)と新妻議長代行(右)

第85回いわき地区メーデーにおいて、恒例の「いわき街なかふれ“愛”フェスティバル2014」が開催され、収益金の一部から目や身体の不自由な方のために音の出る信号機設置の取り組みをされている「通りゃんせ基金」へ10万円の寄付を行いました。平本町通りショッピングモール協議会から坂本紙店社長、いわき地区連合会から新妻議長代行が赴き、ラジオ福島いわき支社矢吹支社長へ手渡しました。ご協力いただきました皆様には心から感謝申し上げます、ご報告といたします。